

アウディ、ベルリンの中心街で急速充電の機会を提供： 最新の Audi charging hub は既存の電源インフラを活用

- 最大 320kW 出力の予約可能な 4 つの急速充電ポイント
- 新たに設置される Audi charging hub にスマート管理システムの導入を計画
- ニュルンベルクとチューリッヒの高いリピート率は、都市部におけるプレミアム急速充電コンセプトの正当性を証明

(ドイツ本国発表資料) 2023 年 4 月 6 日 ベルリン/インゴルシュタット：アウディは、ニュルンベルクとチューリッヒに続く、3 番目の Audi charging hub (アウディ チャージング ハブ) をベルリンに開設します。この新しい充電拠点では、ベルリンのパートナー企業と協力して、既存の電源インフラを使用しています。新たに開設された Audi charging hub は、魅力的なショッピングモールやレストランが併設されたドイツのスーパーマーケット Frischeparadies (フリッシュパラディース) に隣接しています。協力パートナー Frischeparadies は、Audi charging hub が使用する電力を提供します。将来的に、Frischeparadies と Audi charging hub は、充電ニーズと負荷に基づき、共用の送電線から電力が供給される予定です。再利用バッテリーを搭載したこの充電ステーションは、Frischeparadies の消費電力が少ないときにのみ蓄電用のバッテリーを充電します。アウディが独自に開発した高度なダイナミック ロード コントロール (動的負荷管理システム) は、既存の電力インフラの効率的な利用を実現します。設置場所を選定する際、アウディは社内のデータ分析に基づいて、現地の電力需要を事前に調査しました。

Audi charging hub エネルギーシステム統合およびベルリン導入統括マネージャー エリアス ハンマーは、次のように説明しています。「アウディのダイナミック ロード コントロールにより、Frischeparadies があまり電力を使用していない時に、Audi charging hub の蓄電用バッテリーを充電することができます」。Audi charging hub プロジェクト マネージャー ラルフ ホルミグは、次のように述べています。「アウディのスマートチャージングコンセプトは、ニュルンベルクやチューリッヒだけでなく、ベルリンでも成功を収めました。私たちは、すべての Audi charging hub を、可能な限り効率的かつ持続可能な方法で管理しています。私たちはエネルギーの最適化に取り組んでいます。将来的には、スマートトレーディングを使用して、エネルギー取引所から電力を購入することも視野に入れていきます。これは、電力料金が比較的安いときに、再生可能エネルギー源から電力を購入することも意味しています」。

この蓄電装置は、解体されたアウディのテスト車両の使用済みバッテリーを再利用したものです。Audi charging hub は、都市部など、充電ステーションの設置が困難な場所でも、持続可能な方法で最大 320kW の出力を備えた 4 つの急速充電 (HPC) ポイントを設置することができます。蓄電装置のない急速充電ステーションを開設する場合、必要な変圧器を設置するまでに長い時間がかかる場合がありますが、Audi charging hub は、既存の電力網を有効に活用することができます。

ニュルンベルクとチューリッヒ拠点で肯定的な反応

ニュルンベルクとチューリッヒにある Audi charging hub で行われた調査の結果は、アウディをはじめとする電気自動車のドライバーが、アウディが開発した都市部における急速充電コンセプト Audi charging hub をどのように受け入れているかを示しています。ニュルンベルクでは、2021 年 12 月以降、1 階に 6 つの充電ポイント、2 階には 200m² のラウンジを備えた大型の Audi charging hub を運用しており、このサイトにおけるお客様のリピート率は 70% に達しています。ホルミグは、次のようにコメントしています。「お客様は、既に Audi charging hub を日常生活の一部として利用しています」。

ニュルンベルクでは、1日あたり最大62回の充電が行われました。初めて Audi charging hub が設置されたこの場所では、1日平均36回の充電が行われています。利用者の約半数は、アウディの電動モデルでこの場所を訪れます。ホルミグは、次のように述べています。「2021年12月に初めて Audi charging hub を設置したとき、これほどの成功を収めると予測した人はほとんどいませんでした。2023年1月末までに、ニュルンベルク拠点を利用した人は、既に1万人を超えています。チューリッヒでも、同様に高い需要が見られます。これらの数字は、自宅での充電ではなく、都市部での充電というアウディのコンセプトが正しいものであることを裏付けています」。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13カ国22か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益61.8億ユーロ、営業利益7.6億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
